

今からはじめると  
何がいいの？

どうやったら  
身につくの？

親はどう  
関わればいいの？

Pilot

1枚ですぐにわかる！

0～6歳からの  
英語のはじめかた  
Let's start learning English!

ベネッセの英語教室

BE studio

# 0～6歳って どんな時期？



## 0～3歳

保護者の見守りのもと、ハイハイやつかまり立ち、そして歩行へと身体的に大きく成長する時期。同時に単語だけの1語文から「ジュース、ナイナイ」などの2語文以上で話し始める、身のまわりのものに興味を示すなど、言語・知的な発達も著しい時期です。

## 年少 ～年長

身体の成長が著しく、様々な動きができるため、活動や遊びの幅が広がります。同時に知的にも大きく成長します。家族や友だちとの会話などを通して、様々なものに興味を持ち、社会性も育つ時期です。

### 0～6歳から

## はじめるメリット

英語に抵抗感なく取り組める時期です。外国語という認識が低いので、自然に英語に親しみ、身につけることができます。

英語を聞き取り、そのまま英語らしい発音やリズムで話すことができる時期なので、「英語の耳」と「きれいな発音の土台」が育ちやすいというメリットがあります。



### 0～6歳に

## ふさわしい学び方

この時期の子どもは、歌や遊びなどの体験の中で、体や五感を通して、英語の音とリズム、英語でのコミュニケーション能力を身につけていくことが大事。遊びとして何度も繰り返す中で「英語が楽しい」「英語が大好き」という気持ちを育てることができます。



### 0～6歳の

## 親の関わり方

乳幼児は、親などの愛着対象からのあたたかい働きかけを通して言語を獲得します。親は自分の発音の英語らしさを意識し過ぎず、英語を声に出しながら、子どもと一緒に「英語で遊ぶ」ことを楽しむことが大切です。また、乳児のお子さまは特に愛着を持っているキャラクターのパペットや玩具をうまく「しかけ」として使って、英語への興味を引き出すのも良い方法です。



ベネッセの英語教室「ビースタジオ」では、0～6歳の発達段階に沿ったレッスンで「英語って楽しい!」気持ちを育てながら、「英語の耳」「きれいな発音の土台」を身につけられます。